

各関係機関長 様

熊本県病虫害防除所長

麦類赤かび病の発生状況（技術情報第3号）について（送付）
このことについて、下記のとおり取りまとめましたので、業務の参考に御活用ください。

現在、麦類の赤かび病は、小麦は平年並、大麦は平年比やや少の発生状況である。
発病が確認されたほ場の発病程度は、小麦、大麦ともに少程度である。

記

1 麦類赤かび病の発生状況の調査概要（別紙）

- (1) 5月7日、8日及び14日に、県内の麦類赤かび病の発生状況調査を、小麦26ほ場、大麦12ほ場で行った。
- (2) 小麦では、発病穂率1.0%（平年1.2%）、発生ほ場率30.8%（平年34.6%）、発病度0.44（平年0.21）で、平年並の発生であった。発病が確認されたほ場の発病程度は少であった。
- (3) 大麦では、発病穂率0.5%（平年0.6%）、発生ほ場率8.3%（平年19.0%）、発病度0.08（平年0.10）で、平年比やや少の発生であった。発病した穂の被害粒は1～2粒程度と軽微で発病程度は少であった。

2 今後の留意点

赤かび病の発生は平年並からやや少で発病程度は少であるが、多発したほ場がある場合は下記の対策を徹底する。

- (1) 刈り遅れると、赤かび病菌が産生するかび毒（DON）の含有濃度が高くなる傾向があるため、適期に収穫する。
- (2) 収穫時にはほ場を確認し、赤かび病発生が多いほ場や発生ほ場で倒伏がみられた場合は、かび毒汚染の可能性が高くなるため、可能な限り、他の麦とは分けて収穫する。
- (3) 共同乾燥施設においては、荷受時に赤かび病被害粒のチェックを行い、赤かび病被害粒がみられた場合は、必要に応じてその他の麦とは別に乾燥するなどの仕分けを行う。

熊本県病虫害防除所
（熊本県農業研究センター 生産環境研究所
病虫害研究室 予察指導係）
担当：作本 TEL 096-248-6490

令和2年(2020年) 麦類赤かび病の調査結果

調査日: 令和2年5月7日・8日・14日

小麦

ほ場	地点名	発病穂率 (%)	発病程度別の穂数				発病度
			0(無)	①(軽)	②(中)	③(甚)	
1	熊本市富合町新1	0	100	0	0	0	0.00
2	" " 新2	0	100	0	0	0	0.00
3	熊本市城南町碓1	0	100	0	0	0	0.00
4	" " 碓2	0	100	0	0	0	0.00
5	玉名市北牟田1	2	98	1	0	1	1.17
6	" 北牟田2	4	96	1	1	2	2.67
7	玉名市野口1	4	96	1	0	3	3.17
8	" 野口2	4	96	3	1	0	1.00
9	山鹿市南島1	0	100	0	0	0	0.00
10	" 南島2	0	100	0	0	0	0.00
11	山鹿市鹿本町来民1.	5	95	4	1	0	1.17
12	" 来民2	3	97	2	1	0	0.83
13	菊池市七城町砂田1	0	100	0	0	0	0.00
14	" 砂田2	3	97	2	1	0	0.83
15	菊池市今1	0	100	0	0	0	0.00
16	" 今2	2	98	1	1	0	0.67
17	大津町新1	0	100	0	0	0	0.00
18	" 新2	0	100	0	0	0	0.00
19	御船町小坂1	0	100	0	0	0	0.00
20	" 小坂2	0	100	0	0	0	0.00
21	甲佐町糸田1	0	100	0	0	0	0.00
22	" 糸田2	0	100	0	0	0	0.00
23	嘉島町上六嘉1	0	100	0	0	0	0.00
24	" 上六嘉2	0	100	0	0	0	0.00
25	氷川町若洲1	0	100	0	0	0	0.00
26	" 若洲2	0	100	0	0	0	0.00
	平均値	1.0	発生ほ場率 30.8%				0.44
	平年値(過去10年)	1.2	" 34.6%				0.21

大麦

ほ場	地点名	発病穂率 (%)	発病程度別の穂数				発病度
			0(無)	①(軽)	②(中)	③(甚)	
1	山鹿市鹿央1	0	100	0	0	0	0.00
2	" 鹿央2	0	100	0	0	0	0.00
3	菊池市七城町砂田1	0	100	0	0	0	0.00
4	" 砂田2	0	100	0	0	0	0.00
5	菊池市今1	0	100	0	0	0	0.00
6	" 今2	0	100	0	0	0	0.00
7	大津町新1	0	100	0	0	0	0.00
8	" 新2	0	100	0	0	0	0.00
9	あさぎり町免田1	0	100	0	0	0	0.00
10	" 免田2	6	94	6	0	0	1.00
11	多良木町多良木1	0	100	0	0	0	0.00
12	" 多良木2	0	100	0	0	0	0.00
	平均値	0.5	発生ほ場率 8.3%				0.08
	平年値(過去10年)	0.6	" 19.0%				0.10

※1 1ほ場において100穂調査

※2 発病程度 0:発病無し ①:穂の1/3以下が発病 ②:穂の1/3~2/3が発病 ③:穂の2/3以上が発病

※3 発病度 = $\{6③+3②+①\} / (6 \times \text{調査穂数}) \times 100$

参考

過去の麦類赤かび病の調査結果

小麦

調査年	発病穂率	発病度	発生圃場率(%)	備考
H16年	2.2	0.36	74.1	5/7調査
H17年	1.5	0.25	68.0	5/10・11調査
H18年	2.8	0.41	66.7	5/11調査
H19年	1.6	0.28	58.3	5/7・8調査
H20年	0.6	0.15	28.0	5/7・8調査
H21年	0.0	0.01	3.3	5/7・8調査
H22年	1.0	0.19	26.7	5/6・7調査
H23年	0.4	0.07	23.1	5/10・16調査
H24年	2.6	0.45	61.5	5/16・18調査
H25年	0.1	0.01	7.7	5/8・14調査
H26年	0.2	0.04	19.2	5/14・16調査
H28年	3.0	0.51	65.4	5/11・18調査
H30年	2.8	0.47	61.5	5/10・18調査
R1年	1.1	0.19	50.0	5/8・9調査
平年値(10年間)	1.2	0.21	34.6	H20～R1
5年平均	1.4	0.24	40.8	H25～R1
R2年	1.0	0.44	30.8	5/7・8・14調査

※H27年、H29年は調査なし

大麦

調査年	発病穂率	発病度	発生圃場率(%)	備考
H16年	1.1	0.18	28.6	5/7調査
H17年	0.6	0.11	36.4	5/10・11調査
H18年	1.3	0.21	50.0	5/11調査
H19年	0.4	0.07	35.7	5/7・8調査
H20年	0.1	0.01	7.1	5/7・8調査
H21年	0.0	0.00	0.0	5/7・8調査
H22年	0.0	0.00	0.0	5/6・7調査
H23年	0.2	0.04	14.3	5/10・16調査
H24年	0.9	0.14	28.6	5/16・18調査
H25年	0.1	0.01	7.1	5/16・18調査
H26年	0.0	0.00	0.0	5/14・16調査
H28年	1.3	0.21	50.0	5/11・18調査
H30年	2.6	0.43	50.0	5/10・18調査
R1年	1.0	0.17	33.3	5/8・9調査
平年値(10年間)	0.6	0.10	19.0	H20～R1
5年平均	1.0	0.16	28.1	H25～R1
R2年	0.5	0.08	8.3	5/7・8調査

※H27年、H29年は調査なし